

生駒市の森林整備に関する方針等の整理

生駒市の場合

産業論 × ← 林業がない

地域論 ○

環境論 ○

森林経営管理制度の活用 ⇒ 森林環境譲与税を活用

財源論

■森林整備の計画体系

森林環境譲与税使途計画
(令和5~14年度)

制度論

森林整備計画
(令和5~14年度)

バージョンアップさせる

- Ⅴ.その他森林整備に必要な事項
- Ⅱ.生活環境に関する事項
- Ⅴ.住民参加による森林整備に関する事項

森林整備方針のあり方懇話会

森林整備方針

生駒市が取り組みたい
4つの柱

■生駒市が取り組みたい4つの柱（守備範囲）

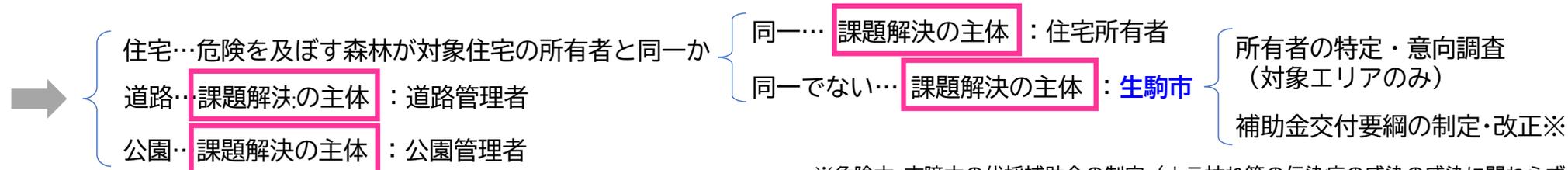
1. 集落・公道等の保全対象に悪影響を及ぼす可能性のある森林の適切な管理
2. 荒廃している里山林の整備
3. 地域住民が主体となるコミュニティ活性化を目的とした森林環境づくり
4. 森林資源の有効活用

それぞれの課題とその課題解決の主体を次のとおり整理

1. 集落・公道等の保全対象に悪影響を及ぼす可能性のある森林の適切な管理

課題(1)：対象範囲の明確化

➡ 対策(1)：(第1回懇話会の意見より) まずは人命・財産を優先させる



※危険木・支障木の伐採補助金の制定(ナラ枯れ等の伝染病の感染の感染に関わらず倒木の恐れがある場合は補助対象とする)

※ナラ枯れ被害防除事業補助金(人身又は家屋等への重大な被害が対象)の改正

課題(2)：客観性を担保する

➡ 対策(2)-1：(第1回懇話会の意見より) 傾斜角・傾斜方向・建物からの距離で機械的に対象林分を抽出

➡ 対策(2)-2：対象林分内に危険木が存在するかは樹木医等の専門家に判断してもらう… 課題解決の主体：生駒市

課題(3)：その他の対象範囲の有無

➡ 対策(3)：第2回以降の懇話会で議論(生駒山のハイキング道など)

2. 荒廃している里山林の整備

里山林：①広葉樹林(一部人工林を含む) ②竹林

課題(1)-1：里山林の整備(対象範囲の明確化と客観性の担保)

➡ 対策(1)-1：第2回以降の懇話会で議論(バッファゾーンの設定をどこにするか)

課題(1)-2：里山林の整備(担い手不足)

➡ 対策(1)-2：課題解決の主体：生駒市、ボランティア団体、森林所有者

課題(2)：鳥獣被害の防止対策

➡ 対策(2)-1：バッファゾーンの択伐…課題解決の主体：生駒市、森林所有者

➡ 対策(2)-2：鳥獣被害の防除と捕獲…課題解決の主体：生駒市、森林所有者

3. 地域住民が主体となるコミュニティ活性化を目的とした森林環境づくり

課題(1)：ボランティア団体の育成

➡ 対策(1)-1：ボランティア団体の育成

➡ 対策(1)-2：人材確保のための講習会…課題解決の主体：生駒市、ボランティア団体

課題(2)：補助金等制度の認知・周知

➡ 対策(2)：課題解決の主体：生駒市（地域で育む里山づくり事業補助金）

4. 森林資源の有効活用

課題(1)：伐採木材の利活用

➡ 対策(1)：第2回以降の懇話会で議論（木質バイオマス発電の利用、木育等）

課題(2)：竹の利活用を推進する対象範囲の明確化と客観性の担保

➡ 対策(2)：第2回以降の懇話会で議論（竹林整備の区分（茶釜等の竹製品用の間伐や竹チップ用の皆伐など））

課題(3)：森林に触れる学びの機会を創出

➡ 対策(3)：福祉団体の活動の場としての利用、森林環境教育（森林環境教育体験学習推進事業補助金）

…課題解決の主体：生駒市、福祉団体